

よしみ

議会だより

令和3年
12月議会定例会

● 主な議案の内容

P 2 ~

● 一般質問に12名登壇

P 10 ~

No.165

地域の伝統を受け継いで(久保田新田囃子連)



12月定例会は、11月30日(火)から12月3日(金)までの4日間の会期で行われました。
条例の改正、町道路線の廃止および認定、令和3年度一般会計、特別会計等補正予算など17議案(追加議案を含む)が上程され、吉見町課設置条例の一部を改正する条例が否決され、残りの議案は可決されました。

主/な/議/案/の/内/容

議案 78

一般職職員の冬の期末手当0.15か月引き下げ(4.45月→4.3月)
再任用職員の冬の期末手当0.1月引き下げ(2.35月→2.25月)

賛成
多数

議案 79

町長、副町長、教育長の冬の期末手当0.15か月引き下げ
(4.45月→4.3月)

賛成
全員

議案 80

町議会議員の冬の期末手当0.15か月引き下げ
(4.45月→4.3月)

賛成
全員

議案第78号から第80号までは、国の人事院勧告を踏襲し、引き下げを行う。
職員、町長、副町長、教育長、議会議員の令和4年度の期末手当の支給割合(年間合計)も、令和3年度と同じ割合に改定する。

影響額の概算 (年間)	職員	▲1082万8千円	町 長	▲124,560円	議会議員14名分	▲604,080円
			副町長	▲107,460円		
			教育長	▲101,700円		

議案 81

プロジェクト推進課を令和4年4月1日から新たに設置する

賛成
少数

一主な歳入一

(1万円未満切り捨て)

- 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 3921万円
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1644万円
- 子ども・子育て支援事業費補助金 149万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 △1484万円
- ひとり親家庭等医療費補助金 40万円
- 個人県民税徴収取扱費 168万円

一主な歳出一

(1万円未満切り捨て)

- 情報化対策費(情報保守管理事業) 1198万円
- 児童福祉総務費(こども医療費給付事業) 948万円
- 予防費(新型コロナウイルスワクチン接種事業) 2779万円
- 農業振興費(農業振興事業) 2840万円
- 商工振興費(商工業振興事業) △4500万円
- 公共施設等総合管理基金費(公共施設等総合管理基金管理事業) 1286万円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第4次)

(単位:千円)

No	事業名	交付対象	事業概要
1	DX(デジタルトランスフォーメーション)促進	4,540	・電子申請の環境構築 ・キャッシュレス決済サービス機器設置 ・オンライン会議用タブレット
2	中小事業者応援金事業	3,575	①令和2年中の確定申告の事業収入または農業収入が元年比で20%以上減少している事業者(法人、個人事業主、農業者)に、応援金3万円(上限)を交付 ②感染症予防対策を施すための備品購入をした事業者へ応援金2万円(上限)を交付 ・事務費(郵券代、消耗品、印刷製本費等)
3	DX促進機器購入	12,120	・書かない窓口(かんたん窓口システム)の端末導入、仕組みの構築
4	ワクチン接種環境整備	7,000	・ワクチン集団接種会場使用料
5	水田農業構造改革対策特別事業	9,700	・米価が下落する中で、米価安定のため生産調整協力をしている農家への補助金 麦・大豆・加工用米(2,000円/10a)、米粉用米・飼料用米(3,000円/10a)
6	主食用米次期作緊急支援事業	26,705	・米価下落の影響を受けた農家の事業継続を支援するため、主食用米作付面積に応じて3,500円/10aの支援金を給付
7	小学校空調等整備	7,724	・令和4年度入学予定者の特別支援学級対応として西小学校に空調、北小学校に空調と網戸を整備 ・東第二小学校職員室の空調整備および電気工事



麦の収穫



大豆の収穫



マイナンバーカードを読み込ませることにより、住民票、所得証明、転入転出に関する申請書への住所氏名の記載が不要となります

議案 94

一般会計補正予算(第5号)
1億1343万円を追加し、予算総額を80億1157万1千円に

賛成
多数

一主な歳入一

(1万円未満切り捨て)

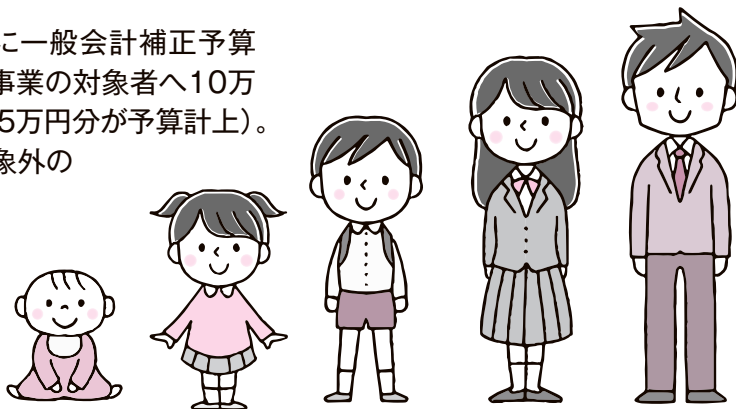
- 子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 1億700万円
- 子育て世帯等臨時特別支援事務費補助金 136万円
- 財政調整基金繰入金 506万円

一主な歳出一

(1万円未満切り捨て)

- 情報化対策費(情報保守管理事業) 42万円
- 児童福祉総務費(子育て世帯臨時特別給付事業) 1億1268万円

12月15日付け国からの通知を受け、12月16日に一般会計補正予算(第6号)を専決処分により子育て世帯等特別支援事業の対象者へ10万円を一括給付(議案第94号で5万円分、専決処分で5万円分が予算計上)。また、町独自の支援策として、特別支援事業支給対象外の子どもたちにも同様に給付。



議案審議結果

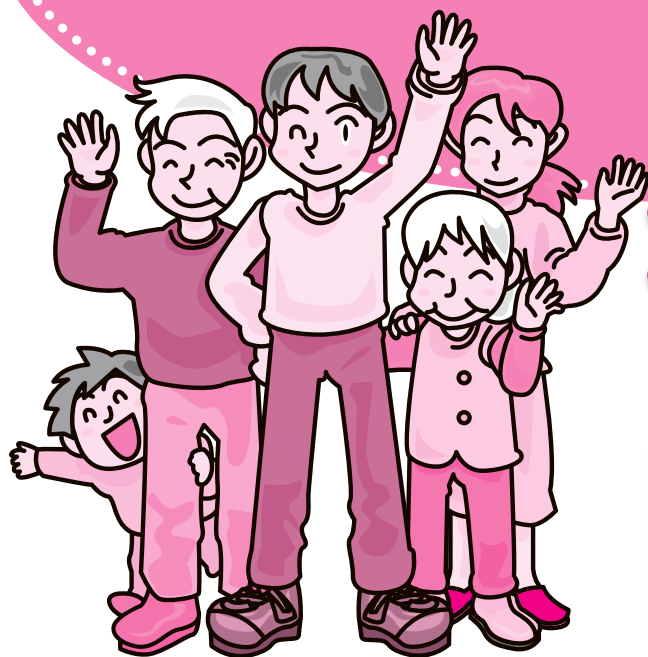
町長提出議案

議案番号	件名	参照 ページ	結果	齊藤	土田	戸谷	柳谷	秋山	尾崎	神田	荻野	宮崎	安孫子	杉田	小林	小宮	岩崎
議案第78号	吉見町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	P2	可決	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	議長
議案第79号	町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	P2	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第80号	吉見町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	P2	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第81号	吉見町課設置条例の一部を改正する条例	P2	否決	●	●	●	×	×	●	×	●	×	×	●	×	×	議長
議案第82号	吉見町個人情報保護条例及び吉見町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	—	可決	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第83号	吉見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第84号	吉見町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第85号	町道路線の廃止について	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第86号	町道路線の認定について	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第87号	令和3年度吉見町一般会計補正予算(第4号)	P3	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第88号	令和3年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第89号	令和3年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第90号	令和3年度吉見町農業集落事業特別会計補正予算(第2号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第91号	令和3年度吉見町公設浄化槽事業特別会計補正予算(第3号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第92号	令和3年度吉見町水道事業会計補正予算(第2号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

町長提出議案(追加)

議案第93号	吉見町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第94号	令和3年度吉見町一般会計補正予算(第5号)	P4	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	議長

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会だよりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



戸谷 照喜 議員

**12月21日(火)の原稿締切日までに、
原稿の提出がありませんでした。**

町の知識不足により 税を無駄にした 責任は誰が取るのか

≫ 令和の会 神田 隆 議員



問 町内の廃棄物、不法投棄の状況と対策は。

答 廃棄物は、一度に大量の不法投棄が行われることから、発見が遅れてそのまま放置され、周辺の生活環境を脅かすことにもつながる。町内でも、家庭から排出された粗大ごみなどの一般廃棄物や事業活動により発生した建築廃材の産業廃棄物などが、不法投棄されている。その防止対策として、職員のパトロールや不法投棄の多い場所に不法投棄禁止看板を設置し、未然防止と早期発見に努めている。

問 9月議会で私の一般質問での答弁および令和2年度一般会計決算認定の答弁で、以前から工事費の縮減および建設副産物である資材の有効利用の観点から利用したとのことだが、これまでにアスファルト切削材を活用した場所と量は。

答 アスファルト切削材を活用した場所は、主に各行

政区から申請された未舗装の町道へ、敷砂利として利用している。使用量は、平成15年度から活用し、農政環境課分も含めて、平成15年度から令和元年度まで各年度で使用され、合計で5439.7㎡。平成15年以降に駐車場や敷き砂利に使用されたものは、町内の公共事業である町道101号線舗装修繕工事で発生した切削材であり、現場から直接、町ストック場に運搬したものだ。

活用された物は、再生工場で処理された切削材ではなく、本来使用されるべきではないと認識してる。



警告ポイ捨て禁止

保守系県議・代議士に 効果的な予算要望を

≫ 令和の会 小林 周三 議員



問1 空き家対策での所有者への周知方法は。

答 固定資産税納税通知書に維持管理に関するリーフレットを同封して周知をしているが、固定資産税が免税点未満により課税されない所有者には通知していない。

問 人口減少の中、空き家対策を今後どう考えるか。将来の負担を減らすためにも所有者確認の通知を出すべきでは。

答 総合政策、産業振興、税務会計、環境の各課で、問題解決について情報を共有していく。

問2 洪水に対して、2年前に全町避難を指示した。町民には、正しく恐れてもらう必要がある。各地の水没深を分かり易く表示するよう求めていたが。

答 想定浸水深の表示板は、非常に重要と認識している。早い時期に設置する。

問 災害時の避難行動要支援者の避難は。

答 現在1100名の個別避難計画が想定されているが、福祉関係者との協議がなされていない。早急に、計画の見直しに取り組んでいく。

問 県が行っている河川の越水・氾濫対策事業の予算要望については、保守系県議会議員の存在が大きい。地元要望と町民の不安解消に保守系の代議士に訴えが届き、事業に結びついた。これからも保守系県議や代議士に、予算要望をする努力をするのか。

答 町だけではできない事業は、様々な要望活動を行っていく。

問3 議会からの指摘事項の進捗管理は誰が。

答 今年度の機構改革から総合政策課でしっかり見てもらっているが、今後は議会事務局にもこれら情報を総合政策課と連携をとっていく。



地域の洪水の水位をこのように表示

新ごみ処理施設の 予定地は大丈夫なのか

≫ 令和の会 柳谷 泉 議員



問1 建設予定地は様々な問題もあると聞くが、問題を把握しているか。

答 現時点で特に問題点ということでの認識はないが、鴻巣市田北本環境資源組合や関係市の議会で、建設地選定方法、浸水想定区域内における造成費用等について、議論されていたことは、2市1町の勉強会で伺い、承知している。

問 建設地選定方法、浸水想定区域内で造成費用の増額が問題だと考えるが、基本合意を締結する時に町として選定地の調査をし、基本合意したのか。

答 鴻巣市から提案のあった建設予定地は、鴻巣市田北本環境資源組合で議論されて選定された場所。また、勉強会で説明を受けており、現地の概況は把握している。今後、建設候補地をはじめ、新ごみ処理施設に関する事項は、埼玉中部環境保全組合で、調査

や協議がされるものとする。

問2 越中公園、八幡公園のトイレは男女の区別がされていないが、吉見町公共施設個別計画では、この10年使用した後に改築となっている。10年間今のまま使用するのか。

答 浄化槽点検や日常的な清掃、故障時の修繕を行いながら、維持管理に努めていく。

問 吉見町公共施設個別施設計画は、どのような審議をして策定されたのか。

答 日本建築学会に示されている、建築物耐久計画の考え方により、望ましい代表使用年数として、計画標準使用年数を決めて目標使用年数としている。

その他の質問 ・解散された埼玉中部資源循環組合について
・地域の課題区長要望について



男女の区別がされていないトイレ(越中公園)

吉見町の事業予定と 環境整備は

≫ 緑友会 尾崎 豊 議員



問1 緊急事態宣言解除後の取り組みは。

答 新規陽性者が確認されていない状況をふまえ、県の対応を参考にしつつ、引き続き基本的な感染防止対策を徹底しながら、各種事業やイベントの開催、公共施設の開放等に取り組んでいく。

問 今後の各種事業の見直しは。

答 開催内容、開催方法に捉われることなく、国や県が示す催し物の取扱を参考に、感染防止対策を徹底した上で、魅力ある事業に取り組んでいく。

問 健康推進から見た、高齢者のスポーツ活動は。

答 医療費の適正化を図り、高齢者の健康増進、健康寿命の延伸を図ることは、大切な取り組み。スポーツ活動等を通じて、健康長寿社会の実現を目指す。

問 公園の整備と新たな公園の整備は。

答 八丁湖公園をはじめ様々な公園がある。施設の

老朽化の状況や住民のニーズを把握しながら、公園の管理に努めていく。

問 小さなコミュニティを作り、連携を。

答 今後も社会活動を行っている団体への支援および各種事業に参加しやすい環境づくりに努めるとともに、地域の方々が集まり、社会教育活動やスポーツを楽しむことでコミュニティや地域のつながりづくりになるよう環境整備に努めていく。

問2 ふるさと納税額と活用方法は。

答 令和2年度は、1億859万1千円、本年度も昨年度を上回るものと見込んでいる。寄附者が応援したくなるような事業へ、ふるさと納税の活用を図っていく。



より応援したくなるような返礼品へ



バス停に 自転車置き場の設置を

▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問1 6月議会でも質問したバス利用者の利便性の向上のために、バス停に自転車置き場の設置を。

答 国の指針等を踏まえ、課題の整理と財源について、可能性を調査研究している。

問 具体的な調査の内容は。

答 設置スペースの確保や設置後の維持管理、関係各所との調整。

問 設置費用は、どれ位を見込んでいるのか。

答 駐輪場本体の設置におおむね100万円程度。その他、用地確保、維持管理等の経費が必要になる。

問 バス停周辺には県や町の土地も多くあり、バス事業者も設置に前向きである。屋根、照明をつけても莫大な費用ではなく、維持管理は鉄道駅のない町のサービスとして行う。自治体が設置して、無料で利用できる駐輪場の整備事例もある。早期に設置を。

答 実施に向けて解決すべき課題もあるため、先進事例も参考にしつつ、関係機関と連携を図っていく。

問2 町の公式LINEにメニュー画面を追加し、①町ホームページとのリンク②コロナワクチンの予約③道路や公園施設の破損等の情報受付④※チャットボット⑤休日当番医の情報提供⑥防災行政無線の放送内容の確認⑦ハザードマップや避難所の情報提供⑧公式LINEを活用したアンケート等の機能の追加をしている自治体がある。吉見町でも導入を。

答 先進事例等を参考に、更なる町公式LINEの機能強化に取り組んでいきたい。

その他の質問 ・公式LINEを活用し、町の魅力を発信する町民リポーター制度
・集会所学級を見直し、全町民を対象に部落差別解消に向けた人権教育を。

※チャットボットとは…人工知能(AI)を活用した自動応答システム



いちごの里よしみバス停前駐輪場



農家の皆さん 稲わら、雑草は焼却 しても違法ではない

▶ 令和の会 小宮 栄 議員

問1 鴻巣市、北本市、吉見町の首長で新ごみ処理施設の計画が進んでいるようだが、いつ、正式に議会に話をするのか。

答 新ごみ処理施設広域化勉強会へ参加することや基本合意の内容等を全員協議会等で報告している。

問2 稲わら、雑草を焼却しても違法ではないことを、町広報等で町民へ周知出来ないか。

答 野外焼却は原則禁止ですが、軽微な焼却は例外。町広報等への掲載は、考えていない。

問 消防署への匿名の連絡は、取り扱わないように出来ないか。

答 匿名か否かにかかわらず、焼却の状況を確認し、必要な指導およびお願いをしている。

問3 巡回バスでは、3駅への直行便、料金が安かった、予約なしで利用が出来たなどの声を多く耳にする

が、ニーズ調査をする考えは。

答 令和元年8月に調査を実施。今後、コロナ後の利用を見据えたニーズ調査を行いたいと考えている。

問4 大和田地区産業団地と道の駅東側商業施設について、9月議会以降の進捗状況は。

答 大和田地区産業団地は、すべての関係権利者から合意をいただく必要があることから、引き続き、交渉を進め、早期に予算化されるよう県企業局と協議調整を進めている。道の駅東側商業施設は、解決しなければならない多くの課題があるが、多くの町民の願いであることから、課題解決に向け、粘り強く取り組んでいく。



稲わら、雑草の焼却は合法です



通学路点検に統一した チェックシートの活用を

≫ 公明党 秋山 真美 議員

問1 通学路の点検方法は。

答 5年ごとに実施する県の通学路安全総点検が、5月末から7月末に町内全校で教職員と保護者が協力し実施された。また、学校では、それとは別に定期的に通学路の点検を実施し、安全安心な通学路の確保に努めている。

問 点検マニュアルやチェックシートの活用は。

答 県の点検マニュアルやチェックシートはある。学校独自の点検の際には、一部の学校では点検用紙等を作成し利用している。

問 町で統一したチェックシート等作成できないか。

答 県のを参考に、統一したものを作成する。

問 危険がある、改善が必要など、指摘されたことへの対応とその情報管理は。

答 点検結果は、関係課や関係機関に報告している。

各学校独自の点検も含め、指摘事項がどのように対応されるか、教育委員会で情報を管理していく。

問2 2年前にLINE公式アカウントでは、情報発信のみならず、道路や公園施設の破損などの情報収集、各種申請の届出、納税、災害時の緊急連絡などさまざまな機能活用が可能であるとお伝えした。これらのサービスや活用方法を学ぶため、LINE社が無料で行うセミナー参加を提案しているが。

答 昨年、オンラインセミナーに参加し、本年11月22日からリッチメニューの導入をした。

問3 観光地図にトイレ情報の記載を。

答 増刷や新規作成時に検討する。

その他の質問 ・プラスチックごみの減量化 ・まちの駅の活用



吉見町公式ライン QRコード



県道東松山・鴻巣線 4車線化 町の課題は

≫ 緑友会 荻野 勇 議員

問1 久米田、久保田地区共に集落が県道により分断される事による影響を、町はどのように考えるか。

答 県道の4車線化は中央分離帯により人や車両の通行に制約が生じる事となるため、県は歩道橋の架け替えや新規信号機の設置などを計画している。町も平成31年度、関係する沿線地区対象に説明会の実施や影響を最小限とするための迂回路の整備計画について、地域の方々の意見や要望を踏まえた整備計画を決定している。

今後も地域の理解と協力をいただき、埼玉県と相互に連携を図り、課題の解消に向けて取り組んでいく。

問2 米価の下落は、町の米農家にどのような影響を及ぼすのか。

答 米価の下落は、新型コロナウイルス感染症の影響で外出を自粛したことにより家庭の消費量は増えた

が、外食産業や飲食店を中心に業務用の消費が減少するなど、供給が需要を上回る米あまりが深刻化し、農業経営に大きな影響が生じている。国は、米の需給および米価の安定を図る対策を実施するものと思う。町も緊急支援を実施したい。

問3 ジャンボタニシの冬期の防除計画は。

答 東松山農林振興センターや農業関係機関等の協力を得て、個体の捕獲、卵の掻き落としを実施。ジャンボタニシは越冬する事から、1月～2月の厳寒期に耕し、貝を破壊し寒気にさらすことで殺貝の効果が得られる。また、防除作業として石灰窒素の散布も効果がある。吉見町農作物病害虫防除協議会で、石灰窒素の購入費補助を実施している。



駆除されたジャンボタニシ

3歳児健診で弱視の早期発見を

▶▶ 公明党 安孫子 和子 議員



問1 厚生労働省は、弱視の早期発見のため、3歳児健診で屈折検査を促すことを決めた。屈折検査は、専用検査機器を数秒目に当てるだけで、弱視の原因となる遠視や乱視などを判定できる。3歳児健診に検査機器を利用する市区町村は、3割にとどまっており、厚生労働省は、2022年度導入を希望する市区町村に機器の購入費を半額補助する方針を決めた。早期発見のため、この補助金を活用すべきと思うが、町の見解は。

答 弱視を早期発見し、治療を早期に開始することは、恒久的な視覚障害を防ぐことにつながる。3歳児健診の眼科検査は大切な機会と認識しているので、屈折検査の導入を検討する。

問2 性的マイノリティLGBTの方々のパートナーシップ制度・ファミリーシップ制度の進捗状況は。

答 令和4年4月1日、制度開始に向け準備してる。

問 子育て支援で一時預かり保育にリフレッシュ目的を加えるべき(近隣自治体は認めている)、見解は。

答 保健センターと連携し、保護者の心身の安定を図るための一時保育の利用を検討している。

問 子育て支援で、紙おむつ等の購入費の助成を。

答 当面、着手の予定はない。今後、新たな子育て支援策を展開する際の候補の一つと位置付ける。

問3 自主財源となるホームページのバナー広告を推進してきた経緯もあり、注視しているが、他市町と比べると少ない。取り組み状況は。

答 指摘のとおり近隣市町と比べ、掲載が少ない。掲載を希望する方が掲載したいと思ってもらえるようなホームページの構築に取り組んでいく。



フォトスクリーナー



新たなコロナ対策と町の観光スポット

▶▶ 緑友会 土田 健寿 議員

問1 新型コロナウイルス第6波対策は。

答 町民の皆様には、今後も気を緩めずコロナ対策の遵守とワクチン接種に協力いただけるよう、周知啓発を図っていく。

問 3回目のワクチン接種計画は。

答 町民の安全安心に心がけ、前回同様に準備中。

問2 吉見町内の観光スポットの整備計画は。

答 吉見百穴と松山城跡の観光客数は、コロナ禍以前の5年間の平均で年間約6万人の来場があり、町の観光スポット。両史跡共に国指定史跡であり、周辺の景観も含め「百穴保存活用計画」や「松山城跡整備基本構想」等の策定に取り組んでいる。

問 吉見町内で誇れる、風光明媚な八丁湖公園や歴史ある吉見観音などの自然の美しさと一体になり、食事・宿泊・運動施設等を有し、吉見町の観光スポットと

して多くの来客を引き寄せ、町への潤いをもたらしてきたフレンドシップ・ハイツよしみの契約者が、来年3月末で撤退となる。今後の対応は。

答 現時点で次の契約者も定まっていないため、明確な回答はできないが、老朽箇所の修繕等も含め、今後のあり方を検討していく。

問 東松山鴻巣線4車線化に伴う道の駅の活性化は。

答 今後は道の駅拡張も視野に入れ、関係機関とも協議し、大勢が立ち寄れる産業交流拠点となるよう努める。

その他の質問 ・さくら堤公園の安全対策は



湖岸に美しくそびえ立つ、フレンドシップ・ハイツよしみ



老人性難聴者の 補聴器購入に 補助金制度を

≫ 日本共産党 齊藤 嘉宏 議員

問1 学校給食費の無償化は、貧困対策に有効なものである。福祉の側面もあり、保護者の経済的負担軽減、子育て支援、少子化対策等その役割を見ると格差と貧困が広がっている中で無償化する考えは。

答 生活困窮により学校給食費の支払いが困難な家庭には、生活保護制度の教育扶助や就学援助制度による援助を行っており、今後も制度の周知に努める。学校給食費の無償化は考えていない。

問 多子世帯の第3子以降の無償化を。

答 子育て支援策の中で、重要な部分もあると思うので、教育委員会、子育て支援課等とも協議をしていく。

問2 国保税の未就学児の均等割額が、令和4年度から半額減免となる。町は、残りの半額を補填し、全額減免にできないか。

答 均等割が付加されることから、子育て世帯の経済

的負担軽減の観点により、国は全国統一の取り組みとして、均等割額を軽減する方針が示された。全額減免は、今後国で議論される内容と考え、注視していく。

問3 老人性難聴は年齢が上がるにつれ発生頻度が高く、65歳以上で25～40%、75歳以上で40～66%。85歳以上で80%に達する。補聴器の購入補助制度を作って、お年寄りが家族と一緒に安心して生活を送れる社会をつくる必要がある。町の考えは。

答 補聴器は、高齢者の積極的な社会参加や地域交流を支援し、健康増進、認知症予防に有効なものと認識している。補聴器の購入費助成は、県内でも実施自治体は少ない状況であり、今後、国や県の動向を踏まえ、情報収集し研究していく。



一 部 事 務 組 合 報 告

一部事務組合とは、複数の地方公共団体などが行政サービスの一部を共同で行うことを目的に設置する組織。吉見町は3つの一部事務組合に参加しています。

埼玉中部環境保全組合議会定例会 ごみ処理(可燃、粗大)

≫ 戸谷 照喜 議員

日 時 令和3年10月19日(火)午前9時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席議員 齊藤嘉宏 戸谷照喜 柳谷 泉 神田 隆
■令和3年4月～令和3年9月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	18,096.17t (前年比386.37t減)	1,881.62t (前年比44.78t減)
粗大ごみ	872.88t (前年比35.34t減)	133.31t (前年比12.87t増)
合計	18,969.05t (前年比421.71t減)	2,014.93t (前年比31.91t減)

付議された主な議案

○議案第6号 令和3年度埼玉中部環境保全組合一般会計補正予算(第1号)

既定の予算額に1579万5千円を追加し、予算総額を7億2814万9千円とするものです。

上程された議案は3件で、いずれも原案のとおり可決、認定されました。

北本地区衛生組合議会定例会 し尿処理

≫ 小林 周三 議員

日 時 令和3年11月2日(火)午前9時から
場 所 北本地区衛生組合議場
出席議員 秋山真美 荻野 勇 小林周三

■令和3年1月～令和3年9月の搬入量

組合全体	吉見町
20,682.75kℓ	4,340.09kℓ
前年比 572.24kℓ(2.8%増)	前年比 63.94kℓ(1.5%増)

付議された主な議案

○議案第10号 令和3年度北本地区衛生組合一般会計補正予算(第1号)

既定の予算額に1762万1千円を追加し、予算総額を3億269万2千円とするものです。

上程された議案は2件で、いずれも原案のとおり可決されました。

表紙の題字



中央が新井代表



1月8日(土)前日準備、打ち合わせ、当日リハーサルなどを行いました

新井 楓人(ふうと)さん 成人式実行委員会代表

千葉県在住で、理科の教師を目指して学ぶ大学2年生。コロナ禍で大学の入学式は中止。4月から7月は実家に戻ってのオンライン授業が続ぎ、苦しい時もあったけれど、そんな中でも貴重な出会いや経験ができた、プラスの面もあったと考えています。

中学から始めた吹奏楽では打楽器を担当。大学のサークルや埼玉県内の楽団にも所属し、時間のやりくりに苦労はありますが、練習に励み活動を続けています。

表紙の写真によせて



元日、荒川の土手で久保田新田

囃子連の方々、初日の出に向けて笛と太鼓の音色を響かせて1年のスタート。20年以上前から始まり、現在の場所に移動しては6年位とのこと。また、近くで江和井囃子連の方々を含め、多くの人が集まりました。富士山を背に初日の出、皆さんが良い年になりますように。

定例会のお知らせ

吉見町議会

3月定例会

3月1日(火)から開催される予定です。

詳しいことは、町議会議務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)

新型コロナウイルス感染症拡大防止を防止するための「新しい生活様式」の行動変容により、傍聴席への入場をお断りさせていただくこともありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

※傍聴の際は、マスクの着用をお願いいたします。

※記事中の写真は、撮影のため、マスクをはずしております。

編集後記

2022年最初の議会だよりです。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大が収まらない中でも、ワクチン接種が進んだり、東京五輪・パラリンピックが開催されたり、明るいニュースもありました。今年も冬季北京五輪・パラリンピックが開催され、昨年同様に選手の皆さんから感動と元気を頂きたいと思います。

町議会では、町に活気や元気がもたらされる活動を目指し、議会だより発行では情報発信の一助として伝える責任を果してまいります。今年はコロナ禍でも、少しでも早く閉塞感が解消される事を願います。(柳谷)



吉見町議会QRコード

議会だより編集特別委員会

委員長	齊藤 嘉宏
副委員長	神田 隆
委員	秋山 真美
委員	柳谷 泉
委員	土田 健壽
相談役(議長)	岩崎 勤

この議会だよりは再生紙を使用しています。